

2017.12.12

会員の皆様、こんにちは。

今年も残すところ半月となり、皆様お忙しくされていることと思います。

ラグビーワールドカップ日本大会まで約 650 日、東京オリンピックまで約 950 日となり、年明けからは、大きなスポーツイベントの準備がさらに加速していくことでしょう。今後、さらに多くの外国の方が日本を訪れるようになります。外国の方に日本の魅力を感じてもらい、地域活性化につなげていきたいですね。今回は、「クールジャパン」がテーマで、日本の魅力的なコンテンツ、ファッション、地域産業、サービスの発信の状況や、ふるさとの名物を応援する取組みをご紹介します。是非ご一読ください。

石田まさひろ政策研究会

クールジャパン

■ 言葉の壁を越えるコミュニケーションツール

最近、様々な翻訳ツールがある。スマートフォンに日本語で語りかけると英語はじめ様々な言語に翻訳して、しゃべってくれるものもある。国の研究機関である、情報通信研究機構も無料のアプリを公開している。活用してみてもいいでしょう？

多言語音声翻訳アプリ「ボイストラ」
<http://voicetra.nict.go.jp/>



■ 海外での日本の魅力の発信

ブラジルのサンパウロ、イギリスのロンドン、アメリカのロサンゼルスに 3 都市に外務省がジャパン・ハウスを設置して、日本の伝統、大衆文化、ハイテクノロジー、多様な食の魅力等を具体的に紹介・提示することにした。

フランスのパリには、日本の工芸品に親

しんだフランス人デザイナーをキュレーターとしたショールームである「メゾン・wa」をオープン。和のライフスタイルを提案している。

また、アニメ等の日本のコンテンツについては字幕・吹き替え等の現地化を推進している。



メゾン・wa (パリ)

■ 日本の医療も発信

外国人の患者の中には、自由診療（治療費は患者の自己負担）でよいから高度なが

ん治療など日本の医療を受けたいという方が増えている。こうしたニーズに応える国内の35の医療機関が「ジャパン・インターナショナル・ホスピタルズ」として海外に発信している（<http://www.medical-excellence-japan.org/jp/hospital/>）。また、患者・同伴家族の医療ビザ申請、滞在ホテルや通訳の手配など、外国人患者の出国から帰国までをトータルでサポートする企業も認証している。

なお、外国人が日本を旅行中に病気になったときに安心してかかることができる医療機関の確保も重要。医療機関における表示の多言語化や医療通訳の活用を促すとともに、外国人患者の受入れが可能な約900の医療機関のリストを観光庁が公表している。

■ ブランドのプロデュースや企業による販路開拓の支援

日本の技術や生活文化の特色を生かした魅力ある商材を有する中小企業が、デザイナー等の外部人材を活用しながら、「市場調査、商材改良、PR・流通」まで一貫してプロデュースするプロジェクトを支援している。そのほか、伝統的工芸品等の地域産品の海外販路開拓や産地への観光客誘致を後押しするため、バイヤーやデザイナー等の海外の有識者による再評価を通じて産地のブランド形成を支援するなど、様々な政策メニューが用意されている。

著者：COEUR

ジャパン インターナショナル ホスピタルズ

①北斗病院
②仙台厚生病院
③総合南東北病院
④足利赤十字病院
⑤筑波大学附属病院
⑥国立がん研究センター東病院
⑦千葉大学医学部附属病院
⑧亀田総合病院
⑨日本医科大学千葉北総病院
⑩東京大学医学部附属病院
⑪国立がん研究センター中央病院
⑫国立国際医療研究センター病院
⑬がん研究会有明病院
⑭慶應義塾大学病院
⑮聖路加国際病院
⑯虎の門病院
⑰東京高輪病院
⑱順天堂大学医学部附属順天堂医院
⑲国際医療福祉大学三田病院
⑳国立成育医療研究センター病院
㉑榊原記念病院
㉒N T T 東日本関東病院
㉓東京都済生会中央病院
㉔山王病院

⑳相澤病院
㉕総合病院 聖隷浜松病院
㉖藤田保健衛生大学病院
㉗大阪大学医学部附属病院
㉘兵庫県立粒子線医療センター
㉙福岡県済生会福岡総合病院
㉚福岡記念病院
㉛福岡山王病院
㉜長崎大学病院
㉝米盛病院
㉞南部徳洲会病院

JAPAN Hospital Search
for International Patients
<http://www.japanhospitalsearch.org/>

Seki-shiN 石心 石田まさひろ政策研究会メールマガジン vol.022

このメールは送信専用メールアドレスから配信されています。ご意見は info@masahiro-ishida.jp までお寄せください。

【配信停止・設定変更】本メールサービスの解除を希望する方は、石田まさひろ政策研究会までご連絡ください。

【配信元】石田まさひろ政策研究会 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1

Copyright© Masahiro ISHIDA all Rights Reserved ---掲載記事の無断転載を禁じます---